

ブツダガヤ

真夜中

土砂降りの雨

駅からブツダガヤまで
リキシャで向かう

舗装がないので
かなり揺れる
振り落とされないように
しがみつく

雷鳴が響き渡る
近くに落ちたのだ
ブツダがくぐり抜けた
無明の闇